

地域密着型金融の推進に関する基本的な考え方

企業理念 地域とともに お客さまのために「親切」の心で

この企業理念の実践こそが、地域密着型金融の実現そのものであると考えております。地域の中小企業・個人事業主、個人のお客さまの資金ニーズに積極的に応え、円滑な資金供給に努めるとともに、地域の中小企業等に対する経営支援や地域経済の活性化に積極的に貢献し、地域金融機関としての責務を果たしてまいります。

当行は、地域密着型金融の推進にあたり、①お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮、②地域の面的再生への積極的な参画、③地域や利用者に対する積極的な情報発信の取組みを、中長期的な視点に立ち、全行的取組みとして継続的に推進し、当行顧客基盤の拡大および収益力、財務健全性の向上につなげてまいります。

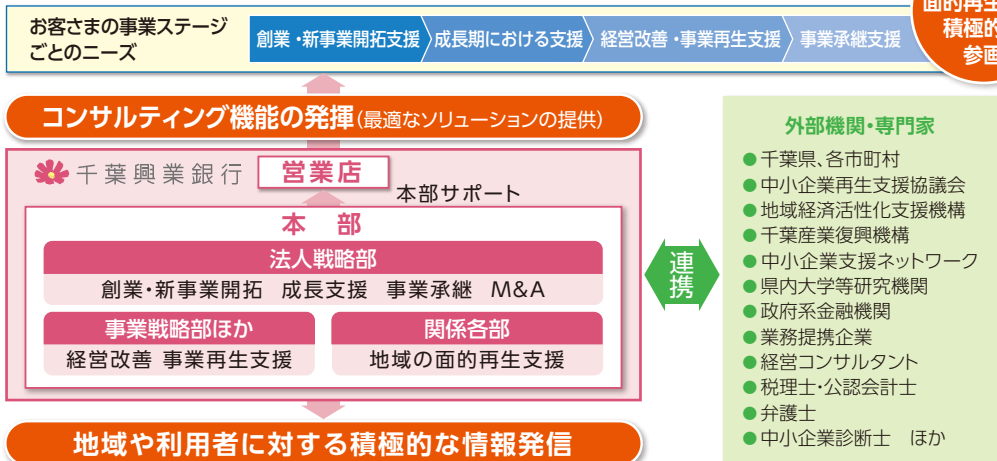
中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組み状況

1 中小企業の経営支援に関する取組み方針

当行は、地域の中小企業等のお客さまの状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関等と十分連携を図りながら、円滑な資金供給に努めるとともに、お借入条件の変更等のご相談へ適切に対応してまいります。特に、地域金融機関として地域経済の活性化および地域における金融の円滑化等に向け、「地域密着型金融推進に関する基本方針」「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、コンサルティング機能の発揮を通じ、中小企業をはじめとするお客さまの経営改善等に向けた取組みを積極的に支援してまいります。

2 中小企業の経営支援に関する態勢整備

当行は、中小企業等の経営の改善および地域の活性化に向け、本部と営業店との協働や、外部機関・専門家の活用・連携により、中小企業等のお客さまの抱える経営課題に対し、適切なコンサルティング機能を発揮できる態勢を整備しております。また、当行は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けております。



3 お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮 (中小企業の経営支援に関する取組み状況)

お取引先企業の事業ステージの見極めと最適なソリューションの提供に努めております。

(1) 創業・新事業開拓をめざす企業に対する支援

対応方針

- ・公的な補助金や制度融資、企業育成ファンド等を活用し、事業立上げ時の資金需要へ積極的にお応えしております。
- ・産官学連携を活用し、企業の技術評価と製品化・商品化、販路開拓、人材確保等を支援しております。

平成28年4月～平成28年9月における取組み実績

- 千葉県主催クラウドファンディング活用検討会参加(28年6月・7月)
- ものづくり補助金申請に係るご相談対応14件
- ベンチャーカップ千葉審査会参加(28年9月)

中小企業育成支援

千葉元気印企業大賞

フジサンケイ ビジネスアイとの共催で、活力溢れる経営で時代を先取りする中小企業・ベンチャー企業を広く表彰することを通じて地域企業の発展を支援しております。



個人事業主向け融資の拡充

ちば興銀ビジネスローン「ALLDAY」【平成28年12月】

所得証明書・担保・保証人不要の個人事業主さま専用の事業資金（運転資金・設備資金※借換資金を含む）を対象としたローンの取扱いを開始いたしました。WEBからもお申込みが可能です。

ご融資金額は最大500万円、ご融資期間は最長10年です。

※商品詳細につきましては、当行ホームページをご覧ください。



新しい資金調達手段の提供

READYFORと業務提携【平成28年11月】

READYFOR株式会社の運営するクラウドファンディングサイト「Readyfor」は、これまでに多くのプロジェクトの資金調達実績があります。当行はお客さまに、新たな資金調達手法であるクラウドファンディングをご紹介します、事業成長の機会創出、販路拡大等の支援を行ってまいります。

(2) 成長段階にある企業に対する支援

対応方針

- ・ビジネスマッチングや技術開発支援による販路拡大支援、海外進出等の新たな事業展開に向けた情報の提供、事業拡大に必要な調達手段の多様化への対応等積極的に支援しております。
- ・中小企業基盤整備機構等の公的機関、地方公共団体や中小企業支援団体、他の金融機関等と連携し、企業が成長する過程で必要なサポートを行っております。

平成28年4月～平成28年9月における取組み実績

- 商工中金上野支店、日本政策金融公庫と連携し、医薬品原料事業の本格参入に向けたお取引先の新工場建設資金として協調融資実行（28年6月）
- 取引先のインバウンド対策を目的としてアクリーティブ（株）との業務提携による「外貨決済両替サービス」の提供開始（28年7月）
- SBIマネープラザ（株）とのビジネスマッチング契約を拡充し、同社組成の「オペレーティングリース」の取扱いを開始（28年9月）
- 日本エマージェンシーアシスタンス（株）と業務提携契約を締結し、海外医療アシスタンスサービス等による海外進出サポート体制を強化（28年9月）
- 千葉県よろず支援拠点との共催セミナーを3回開催

医療・介護分野への支援

「診療報酬改定セミナー」を開催【平成28年4月】

当行が提携している医療経営コンサルティングを営む株式会社ネクサスと協力し、「診療報酬改定セミナー」を当行佐原支店にて開催いたしました。

平日のセミナーへのご参加が難しい医療機関経営者の皆さまに参加いただけるよう、日曜日の開催とし、平成28年4月に行われた診療報酬改定の方向性と改定後の成長戦略について講演いただきました。

アグリ・フードビジネスへの支援

千葉県の特産品「落花生」で農業を再生！商品化！【平成28年4月】

千葉県産落花生の生産拡大と品質向上を通して、地域の農業再生を行うため、取引先と連携し、「落花生の契約栽培プロジェクト」を開始しました。

当初計画した落花生収穫量を達成し、地元パティシエの協力を得て、千葉県産落花生を使った第1弾商品の開発・販路拡大を支援いたしました。



担保・保証人に必要以上に依存しない融資の提供

当行では、資材・商品在庫・売掛債権などのモニタリングや、特許庁が促進する「知財ビジネス評価書」を活用した知的財産の「見える化」等をおとして、中小企業の事業性や将来性を評価し、円滑な融資につなげる対応を行っております。

海外進出支援

【平成28年度海外ビジネス戦略推進支援事業】(中小機構)への申請サポートにより、支援先の2案件が採択【平成28年8月】

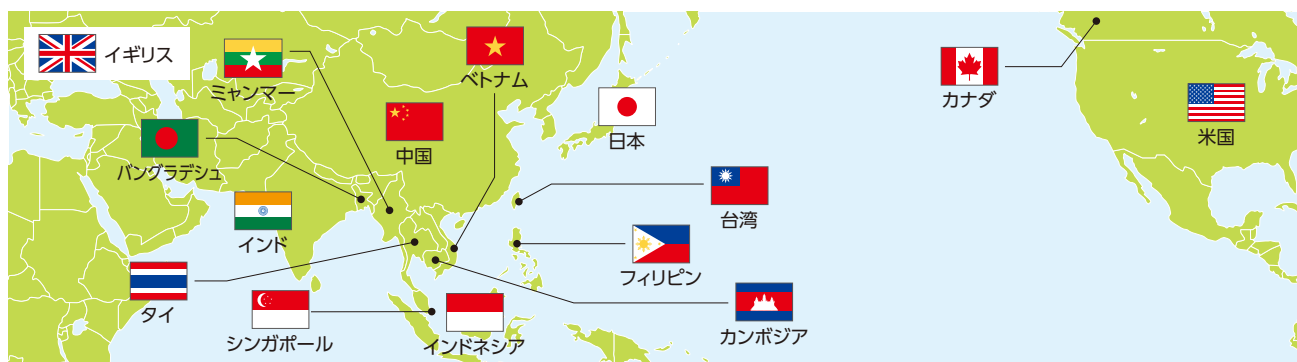
「海外展開・事業承継支援等に係る業務連携・協力に関する覚書」の締結に基づく取組みの一環として、独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下、中小機構)より公募された「平成28年度海外ビジネス戦略推進支援事業」への県内企業の申請サポートを行い、2案件が採択されました。

外部専門家 × ちば興銀

当行は、平成26年以降、毎年「認定支援機関向け海外展開支援研修実践編／事業計画策定支援・財務管理編」(主催:中小機構)に専門行員を派遣し、海外での事業展開実現に向けたサポートを行っております。

当行は
専門性の高い
支援を行うことのできる
経営革新等支援機関
に認定されて
います

外部機関との連携等により、海外の投資環境に関する情報提供、海外事業展開や販路拡大を検討している企業の皆さまに向けて、専門家やコンサルタントの紹介、ビジネスセミナー等を開催しております。また、海外事業展開のためのご融資や債務保証などのご相談にも応じております。



海外提携銀行

BDOユニバンク(フィリピン)、
ベトコムバンク(ベトナム)、
インドステイトバンク(インド)、
中国工商銀行(中国)

提携先ネットワーク

フォーバル	ベトナム、インドネシア、ミャンマー、カンボジア
プロネクサス	台湾、タイ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、中国、ベトナム
芙蓉総合リース	中国、香港、シンガポール、米国、カナダ
日本エマーゼンシーアシスタンス	米国、イギリス、シンガポール、タイ、フランス、中国、バングラデシュ

(3) 経営改善・事業再生が必要な企業に対する支援

対応方針

- ・経営課題の把握と分析による取引先企業の事業持続可能性を踏まえた経営改善・事業再生等に対して積極的に取組んでおります。
- ・経営改善・事業再生支援の実効性を向上させるため、行員のスキルアップに取り組んでおります。

平成28年4月～平成28年9月における取組み実績

■ 経営改善支援先219先を中心に経営改善支援・事業再生支援への積極的な取組み

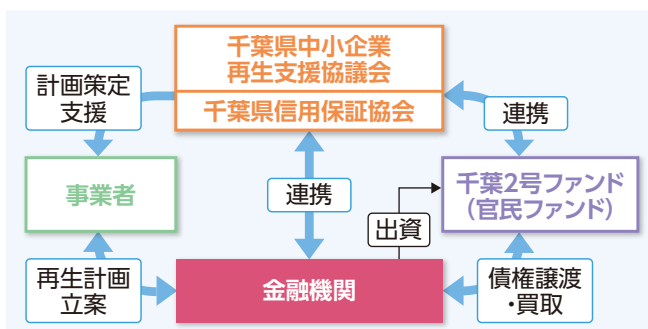
- ・「中小企業再生支援協議会」2次対応決定先：11先
- ・認定支援機関申請先：21先
- ・経営改善計画策定件数：36件
- ・「東日本大震災事業者再生支援機構」買取り実施先：1先
- ・経営改善支援による債務者区分ランクアップ先：6先
- ・営業課長・コンサルティング課長研修会開催：67名参加

再生ファンドを活用した事業再生支援

千葉県中小企業再生支援協議会との連携

千葉県中小企業再生支援協議会と連携し、県内のプレス加工業者に対して事業再生支援を行いました。

当行は、事業者の再生に必要な過剰債務の免除に応じるとともに、「経営者保証ガイドライン」に準じた代表者の保証債務についてもファンドを通じて免除する計画を立案。企業再生および保証人の生活再建の両面を踏まえた支援を行いました。



(4) 事業承継が必要な企業に対する支援

対応方針

- ・事業承継問題は当該企業の存続のみならず、取引先との商流、従業員の雇用、地域への影響等も大きいことから、経営者へ積極的に関与しております。
- ・必要に応じて税理士や弁護士等の外部専門家と連携し、自社株評価や相続税試算等を行い、相続や自社株譲渡の対策、後継者の株式買取資金を支援しております。
- ・資産の承継以外にも、事業の見直し(第二創業)、ノンコア事業の切り離し、M&A、後継経営者の人材育成等、存続に必要な提案を積極的に行っております。

平成28年4月～平成28年9月における取組み実績

- 事業承継育成支援強化を目的とし、日本プライベートエクイティ(株)との業務提携を開始(28年5月)
- ちば興銀「経営塾」第6期生によるベトナム視察において、現地企業訪問、マーケティング調査等を実施(28年5月)
- 事業承継・M&Aセミナーを開催し150人が参加(28年6月)
- 事業承継・相続分野の取組強化を目的に信託代理店業務として、(株)朝日信託の「個人信託」の取扱を開始(28年9月)
- 事業承継解決策の一つであるM&Aへの取組み強化を目的に(株)日本経営エスディサポートとの業務提携を開始(28年9月)

次世代経営者育成支援

ちば興銀「経営塾」の運営

ちば興銀「経営塾」は地元企業育成支援・後継経営者育成支援の取組みのひとつとして、平成16年9月に設立されました。幅広い視点で経営を捉えていただくための視察会やセミナーを定期的に行い、海外視察研修なども実施しております。(第6期生:36名、平成28年4月以降実績:講座7回)



第6期生修了式 記念講演
千葉ロッテマリーンズ
スペシャルアドバイザー 里崎智也氏



事業継続支援

「M&Aシニアエキスパート」県内地銀最多 × 「情報開発大賞」受賞！【平成28年5月・7月】

「M&Aシニアエキスパート」^(※)認定試験において、営業店で活躍する支店長を中心に10名が合格し、当行在籍の有資格者数が13名となりました。

これは、県内地銀では最多となっております。

当行は、地元企業の事業承継・事業拡大に対する課題解決策のひとつとして「M&Aコンサルティング業務」の強化を掲げており、本部内にはM&A専担者を配置し支援体制の強化を図っております。

こうした取組みにより、平成28年5月には、株式会社日本M&Aセンターより「第四回バンクオブザイヤー表彰式」において、「情報開発大賞」を受賞いたしました。



(※)「M&Aシニアエキスパート」

一般社団法人 金融財政事情研究会が、講習および試験を通じて認定する制度で、「事業承継・M&Aエキスパート」の上級資格となる認定資格です。とりわけ事業承継対策の重要な選択肢のひとつであるM&Aに精通した人材の養成を図ることにより、中小・零細企業の経営の安定・持続的成長、経営者・従業員の生活基盤の安定、ひいては日本経済の持続的発展・成長に資することを目的としています。

事業承継に係る資金調達手段の提供

事業承継サポート保証「みらい」の実行【平成28年4月】

千葉県信用保証協会(以下、保証協会)の事業承継サポート保証「みらい」を活用してお取引先企業の事業承継支援を実行いたしました。

本事業は、中小企業基盤整備機構および保証協会と県内11金融機関が、平成27年10月に締結した「海外展開・事業承継支援等に係る業務連携・協力に関する覚書」に基づくもので、保証協会の本商品取扱いは、覚書締結金融機関で初の案件となります。

4 地域の面的再生への積極的な参画 (地域の活性化に関する取組み状況)

対応方針

・「医療・介護・福祉」や「農林水産」といった成長分野事業の育成を通して地域経済の活性化につなげております。
 ・地方公共団体や中小企業支援団体と連携し、地域情報の収集・蓄積と分析、ノウハウ・人材の提供を行っております。

平成28年4月～平成28年9月における取組み実績

- 「標準化活用支援パートナーシップ制度」への参加。「標準化」を活用した新市場の創造など、中小企業支援を強化(28年5月)
- 医療・介護分野の支援体制強化を目的に、芙蓉総合リース(株)とのビジネスマッチング提携を拡大。「介護報酬債権流動化サービス」の提案業務で提携(28年7月)
- 医療機関向けのM&A支援業務の強化を目的とし、日本経営グループのメンバーファームである(株)日本経営エスディサポートとの間で業務提携契約を締結(28年9月)
- 太陽光発電設備建設取組み支援：融資実行額2,140百万円(17件)

「地方創生」推進への取組み

地域発展・活性化支援に関する相互連携協定の締結(平成27年9月以降)

地元自治体や各種機関と、地域発展・活性化のための連携協定を締結し、地域情報の収集・蓄積と分析、ノウハウ・人材の提供等を行っております。

平成27年	9月	千葉県商工会連合会(県下40の商工会)、 柏市、白井市、千葉県税理士会
	11月	匝瑳市、御宿町
平成28年	12月	千葉県商工会議所連合会(県下21の商工会議所)
	3月	君津市*
	4月	市川市
	5月	流山市
	11月	東金市

※平成27年8月までに11の市、商工会議所と連携協定を締結しています。

※君津市とはこれまでの連携協定の範囲を拡大した協定を締結いたしました。

昨年度、各自治体が作成した「地方版総合戦略」は、今年度具体的な実行段階へと移行しております。
 “産官学金労言”が各々の知見を生かし、千葉県の持続的な発展に向けて、より連携していく必要があると考えます。
 引続き当行は、地元自治体や教育機関、お取引先企業の皆さまと緊密に連携をとりながら、地方創生・地域活性化に向けた取組みをさらに展開してまいります。



産 × 学 × ちば興銀

「千産千商2016 in 聖徳祭」開催【平成28年11月】

今回で7回目となる聖徳大学短期大学部との産学連携協定に基づく活動のひとつで、今回はお取引先企業のマッシュルームを使用した弁当を開発・販売

出張道の駅として、南房総市「和田浦WA・O!」と鋸南町「保田小」が出演



官 × ちば興銀

千葉市旅客船ターミナル等複合施設「ケースハーバー」の建築資金を協調融資【平成28年4月】

「千葉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策である「東京湾ツーリズム旅客船運航」の拠点となる施設を金融でサポート



学 × ちば興銀

亀田医療大学と「相互協力連携に関する協定書」を締結【平成28年9月】

各々が有する情報やノウハウ等を用いて地域社会の発展に貢献



産 × 官 × ちば興銀

県内初の車中泊専用駐車場「RVパーク」整備に協力【平成28年7月】

南房総市に事業提案を行い、市は国の地方創生加速化交付金を利用して駐車場を整備
日本RV協会から県内初の「RVパーク」に認定



産 × 学 × ちば興銀

「國學院大学ホームカミングデー院友会支部物産展」に協力【平成28年10月】

いすみ市、勝浦市、鴨川市や内房地域の名産品と小湊鉄道やいすみ鉄道のグッズなどを出展
観光案内やふるさと納税のパンフレットも配置し、情報を発信



事業性評価への取組み

地域密着型金融の推進による地域経済や地元の産業・企業の発展への貢献に向け、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、お取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に把握した上で(事業性評価)、これまで以上に、企業の各種ニーズや経営課題に対する各種ソリューションを提供してまいります。

事業性評価にあたっては、お取引先企業の財務状況などの定量的な分析に加え、企業のビジネスモデル、商流、組織力、技術力といった定性的な分析を行い、経営課題やニーズの把握を行ってまいります。

経営者保証に関するガイドラインへの対応

経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者保証に依存しない融資の促進と、既存の保証契約の見直しに取り組んでおります。

	平成27年度実績	平成28年度上期実績
新規で無保証で融資した件数	1,378	737
保証契約を変更した件数	11	1
保証契約を解除した件数	3	4

ダイバーシティ推進に向けた取組み

当行は、ダイバーシティの取組みを推進し、多様な人材が能力を發揮できる環境づくりに努めております。当行のさまざまな取組みが評価され、以下の表彰・認定を受けました。

パートタイム労働者の活躍推進

「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」優良賞を受賞！

厚生労働省から、平成28年度「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」において「優良賞(雇用均等・児童家庭局長優良賞)」を受賞いたしました。

本表彰制度は、厚生労働省が平成27年度に創設したもので、他の模範となるパートタイム労働者の活躍促進に取組んでいる企業などを表彰し、これを周知することで、企業の取組みを促進することを目的としています。

評価された当行の取組み内容等は以下のとおりです。



取組内容

1 スタッフ*全員に行員と同様の評価項目による人事評価を実施、計画的に人材を育成

正社員である行員と同様の評価項目である知識や理解力といった職務行動と執務態度について評価を実施し、結果を昇給等に反映します。また、入行時に職種別のスタッフ育成プログラムを本人に渡し、業務を習得するために必要なスキルや受講すべき研修を示し、業務習得状況を確認しながら、次に受講すべき研修をアドバイスするなど計画的な人材育成を実施しています。

2 積極的に行員に転換し、幹部職員へ登用

毎年1回、行員への転換試験を実施しています。転換にあたって必要となる資格取得についても、テキストの無料付与、勉強会の実施、初回受験費用の支給などの支援を実施しています。行員への転換後の昇進の上限はなく、転換後、課長や課長代理に昇進しています。

取組の成果

スタッフの比率が増えた2000年から人事評価の実施や育成プログラムの導入などを行ってきました。制度化により、業務の「見える化」が進み、必要な能力も明確になったことから、スタッフのモチベーションも高まり、行員以上の成績を上げるスタッフもあらわれるなど、業績向上にもつながっています。

※「スタッフ」とは、当行におけるパートタイム労働者の呼称です。行員と同じ職場で働く「仲間」という意味があります。

女性の活躍推進

女性活躍推進法認定マーク「えるぼし」を取得！

平成28年4月27日付で厚生労働大臣より女性活躍推進法第9条に基づく「基準適合一般事業主」の認定を受け、認定マーク(愛称:えるぼし)を取得いたしました。

当行は、同法が定める5つの評価項目すべての基準を満たしていることから、**最も高い評価である「3段階目」の認定を千葉県で初めて取得**しております。



【認定制度について】

- 女性活躍推進法に基づき定められた5つの認定基準の達成状況により、女性の活躍推進に関する取組みが優良な企業は、厚生労働大臣の認定を受けることができます。
- 評価項目を満たす項目数に応じて、取得できる認定段階が3段階あります。
(評価項目:採用、継続就業、労働時間等の働き方、管理職比率、多様なキャリアコース)

従業員の仕事と育児の両立を支援

次世代認定マーク「くるみん」3回目の取得

当行では、従業員が仕事と育児を両立できるよう支援するための環境整備・各種施策等の実施を、従業員に対するCSR(企業の社会的責任)の一環と位置づけ、積極的に取り組んでおります。

次世代育成支援対策推進法施行以後、当行が取組んできた従業員に対する各種の育児支援策などが評価され、当行は**千葉県における第1号の認定企業**となっております。これまでに認定を3回取得しました。

